

8月 いちごぐみだより

2025年8月1日 尚徳福祉会 末長こぐま保育園

いちご組担任

いよいよ夏本番！水遊びや感触遊びなど夏ならではの遊びが待っています。ご家庭の様子をお聞きしながら体調管理に十分気をつけて、水分補給や休息を適宜とって楽しい夏になるようにしたいと思います。

私たち大人も夏バテせずに乗り切っていきましょう。



子どもたちの様子

日々動きが活発になってきたいちご組です。ハイハイのスピードが上がったり、歩ける子は高い所に登ってみたり、手づかみでご飯を食べるようになったりと、どの子も「こんなことができるよ！すごいでしょ！」とかわいい笑顔を見せてくれています。ホールでは「まてまて」の声に反応してにげようとしたり、ボールが転がってくると小さなお手々で「えい！」と捕まえ両手でポンと投げてみたり、巧技台の板登りもお腹での滑り台もとても上手にスムーズに行うようになりました。保育室では、ボールプールのお家やトンネルやマットのお山も楽しんで行っています。ボールプールのお家も始めは入るのを戸惑っていた子も一度入ると楽しさがわかり今では一番に中に入っていきボールをポイポイしています。

食事は“もぐもぐ”が上手になってきました。食具に興味を示し自分ですくおうとしたり、スプーンに乗せてもらったご飯を自分で口に運んだり手づかみで積極的に食事をしたり時にはいらないご飯を“ぽい！”と落としたり、食事の好みも出てきて楽しい食事風景が見られます。沢山食べて大きくなあれ！

水遊び



梅雨明けの声が中々聴けない中、雨の日の合間を縫って7月も元気に水遊びを行いました。ぬるま湯を張ったタライの水面を手で叩いて水しぶきをあげたり、ジョウロやカップに入った水をジャーっとこぼしたりして楽しんでいました。顔や身体にかかっても大丈夫！しまいにはタライの中に入ってしまいうことも……。保育室で水遊びの順番を待つ子も、窓ガラスに顔をくっつけたり、パンパンと叩いたりして“はやくあそびたい”と楽しみにしています。8月は新たに感触遊びを行います。氷やスポンジなどを使った感触遊びは、水に触れる心地良さに加え、「冷たい」「温かい」「硬い」「柔らかい」といった様々な刺激を感じ、子どもの皮膚感覚や考える力の発達に繋がります。引き続き、「これはなんだろう？」「触ってみたい！」など視覚、触覚などの五感を使って水遊びを楽しんでいきたいと思っています。

お知らせ・おねがい

※0歳児はとくに体温がこもりやすいです。登園前には十分に水分補給をしてきて下さい。

※保育園内では活動の前後に麦茶を提供しています。

※登園時に検温が済みましたら、体温計画面を職員に見せてください。「正しい熱の測り方」をボードに掲示していますので再度ご確認お願いいたします。

※水遊び、シャワーはお子さんの体調を優先して行います。鼻水や咳、下痢が出るなど気になることがあればお伝えください。

※8月から週末のシーツ交換は担任が行います。月曜日汚れものカゴに、新しいシーツ（袋ごとで大丈夫です）をいれてください。